

【参加者向け】研修会における新型コロナウイルス感染防止に関するガイドライン

標記の件につき、開催にあたり、聴講者、講師及び研修会に関わる全ての者の安全を確保するため、本ガイドラインに沿って行動して下さい。

【用語の定義】

マスク → 咳エチケット用

<皆様に守っていただきたい事項>

<14 日前から当日>

1. 健康チェックについて

健康チェックシートは、感染症の拡散防止を目的に、来場者の健康状態の把握及び必要な連絡の為に利用します。

以下のいずれかの事項に該当する場合は、来場を見合わせて下さい。

※濃厚接触とは：1メートル以内かつ15分以上の接触。

- (1) 震えがある。
- (2) 咳が出る。
- (3) 異常な息切れがある。
- (4) 胸の痛みがある。
- (5) 痰が出る。
- (6) 喉の痛みがある。
- (7) 鼻水が出る。
- (8) 頭痛がある。
- (9) 下痢・嘔吐がある。
- (10) 予期せぬ筋肉痛がある。
- (11) 味・匂いの異常がある。
- (12) 37.5℃以上の発熱を含む、上記項目に該当する症状の人との濃厚接触がある。
- (13) 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域への渡航歴がある。
または当該在住者、帰国者との濃厚接触がある。
- (14) 新型コロナウイルス感染者、または感染の疑いのある人との濃厚接触がある。

また、研修会の14日前からは、感染のリスクが高いと言われている、「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」での行動は避けて下さい。

<研修会当日>

1. 研修会場への移動時について

- (1) マスクを着用して下さい。

- (2) 2名以上での車移動の場合、窓を開けるなど換気を行い、会話は出来る限り控えて下さい。
- (3) 公共の交通機関を利用する場合、車内での会話は出来る限り控えて下さい。
- (4) 体調不良となった場合は、来場せずに帰宅するか、救急または医療機関へ連絡をして下さい。
その際は、主催の事務局にも連絡をして下さい。

2. 入場から退場まで（全体）について

- (1) 施設内では常にマスクを着用して下さい。マスクを外しての会話は他者への迷惑にもなりますので、控えて下さい。
- (2) 特に夏季の場合は、湿度が高くマスクを着用していると熱中症になる可能性があります。
喉が渇く前にこまめに水分塩分補給を行って下さい。
- (3) 常に十分な対人距離（できるだけ2m以上）をとって行動して下さい。
- (4) ロビーなどでの集合は控えて下さい。
- (5) トイレなどの共用部の利用後は、必ず手洗いと手指の消毒を行って下さい。
- (6) 緊急時を除き、他者との接触は控えて下さい。（握手、ハイタッチ、ハグなど）
- (7) 新型コロナウイルスは、目から感染する場合があります。手で顔を擦らないことに加えて、メガネや感染防止用ゴーグルの着用などの飛沫感染防止に努めて下さい。
- (8) 場内で体調不良となった場合は、主催の事務局に申告し、移動せずにその場で指示を待って下さい。※直接、救護室等に行かないで下さい。
- (9) 場内の換気の為、出入り口等を開放しますので、特に冬季につきましては各自防寒対策をして下さい。

3. 入場及び受付について

- (1) 受付待ちの際には、前の人との間隔を2mほど空けてお並び下さい。
- (2) 入口で検温を行います。発熱が認められた場合は、主催事務局の指示に従って下さい。
- (3) 入口に設置してある消毒液で手指を消毒してから入場して下さい。
- (4) 指定の「新型コロナウイルス感染症に係る健康チェックシート」を研修会当日の朝に記入して、研修会受付時に提出して下さい（入場前に記入を済ませておいて下さい）。

4. 座席について

- (1) 座席には使用不可席を設けます。前後1席空けてお座り下さい。
※会場により異なりますので、主催事務局の指示に従って下さい。

着席イメージ

- (2) 大声での会話は控えて下さい。
- (3) 通路などに立ち止まらないようにして下さい。

5. 会場内の食事について

- (1) 感染症予防の観点から、原則食事を禁止とします。

(2) 飲み物は飲んでいただいても構いません。ただし、以下の注意事項を厳守して下さい。

- ①マスクを外している間は会話をしない。
- ②十分な対人距離（2m以上）を確保する。
- ③他者との回し飲みはしない。
- ④ゴミは必ず持ち帰る。

6. 研修会終了後について

- (1) ロビーなどでの集合は控えていただき、速やかに退場下さい。
- (2) ゴミは各自でお持ち帰り下さい。

7. 宿泊について（宿泊される方）

- (1) 2名以上で宿泊する場合は、相部屋は避け個室にして下さい。
また、部屋間の出入りは避けて下さい。
- (2) 食事をする場合などは、感染のリスクが高いと言われている、「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」での行動は避けて下さい。
- (3) 体調不良となった場合は、宿泊先のフロントへ内線にて連絡し、宿泊先の指示を仰いで下さい。※直接、フロント等に行かないで下さい。
また、その旨を主催の事務局に連絡して下さい。

8. 帰宅後について

- (1) 帰宅後 14 日間は、毎日体温を計測し、熱、咳、下痢、頭痛、息苦しさ、倦怠感などの体調不良および味覚や嗅覚に異変を感じたら、すぐに定められた機関に連絡をするとともに、直ちに主催の事務局に連絡して下さい。

【参考】

- ・ 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン
（独立行政法人日本スポーツ振興センター ハイパフォーマンススポーツセンター）

<https://www.jpnsport.go.jp/hpsc/Portals/0/katudousaikaiguide.pdf>

- ・ 社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン（スポーツ庁）

https://www.mext.go.jp/sports/content/20200514-spt_sseisaku01-000007106_1.pdf

- ・ スポーツイベントの再開に向けた感染予防ガイドライン（スポーツ庁）

<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline2.pdf>

- ・ 事業者向け東京都感染拡大防止ガイドライン～「新しい日常」の定着に向けて～
第3.3.1版令和2年9月3日（東京都）

https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/007/968/2020090301.pdf

<ガイドライン作成> 一般財団法人社会スポーツセンター

一般財団法人日本海洋レジャー安全・振興協会（DAN JAPAN）

【新型コロナウイルス感染症に係る健康チェックシート】

氏名：

住所：

電話番号：

●以下の項目を確認し、該当する箇所（「あり」または「なし」）を○で囲んで下さい。

●当日の朝に記入し、1つでも「あり」と回答した箇所がありましたら、来場を取りやめて下さい。

●この健康チェックシートは、当日に受付に提出して下さい。

※記載に不備がある場合は、入場をお断りする場合があります。

※健康チェックシートは、感染症の拡散防止を目的に、来場者の健康状態の把握及び必要な連絡の為に利用します。

記入日時	記入日：____年 ____月____日	記入時間：____時____分
体調管理チェック項目	体温	℃
	震え	あり ・ なし
	咳	あり ・ なし
	異常な息切れ	あり ・ なし
	胸の痛み	あり ・ なし
	痰	あり ・ なし
	喉の痛み	あり ・ なし
	鼻水	あり ・ なし
	頭痛	あり ・ なし
	下痢・嘔吐	あり ・ なし
	予期せぬ筋肉痛	あり ・ なし
行動調査項目	味・匂いの異常	あり ・ なし
	2週間以内の海外渡航	あり ・ なし
	2週間以内に海外から入国した人との濃厚接触	あり ・ なし
	感染者または感染の疑いのある人との濃厚接触	あり ・ なし
	37.5℃以上の発熱を含む、上記体調管理チェック項目に該当する症状の人との濃厚接触	あり ・ なし

※濃厚接触とは：1メートル以内かつ15分以上の接触。